

南仏事件情報（2017年8月分）

1 テロ関連事件

●29日（火）朝、カオール（ロット県）コンプ・デュ・ペイザン地区で、過激化されたイスラム主義の男1名が警察に逮捕された。男は数週間前にシリアから帰ったばかりで、両親と共に一軒家で暮らしていた。男は2年前にも同じ一軒家で警察の家宅捜索を受けて逮捕されたが、数日後に釈放された。

2 凶悪事件（殺人、強盗、強姦事件など）

●3日（木）午後11時頃、マルセイユ（ブーシュ・デュ・ローヌ県以下 BdR 県）ラ・ブスリヌ地区（14区）にあるシテで、同地区の若者15名と別地区に住む男2名の乱闘があった。男2名の内1名は背中を刃物で何度も刺されて死亡した。7日、15区の少年（19歳）が一人で警察署に現れ、自首した。

●5日（土）午前5時頃、アルル（BdR 県）バリオル地区で、男性（19歳）が男4人にタバコを求められ、断ったところ、足を銃で数発撃たれて負傷した。

●6日（日）午前8時頃、マルセイユ（BdR 県）リヨン通り（15区）付近路上で、男性（24歳）が膝を銃で撃たれて負傷した。警察によると、男性は警察の捜査への協力を渋っており、告訴を希望していない。

●6日（日）午後、マルセイユ（BdR 県）レフォルメ地区（1区）路上で、女性が酔った男に性的暴行を受け、付近にあるバーの客と店員によって逮捕された。

●7日（月）午後7時頃、ラ・シオタ（BdR 県）で、男性（28歳）がスクーターで走行中、ロータリー付近で減速したところ、車両に乗った犯人にカラシニコフ銃で至近距離から射撃され死亡した。現場は開店中の大型スーパー・カルフル付近の路上だった。殺害された男性には薬物の前科があった。犯行に使用された車両はマルセイユ11区で、焼き尽くされた状態で発見された。警察は薬物密売に関する報復事件と推定。

●7日（月）午前2時30分頃、ロレット・ディ・カジンカ（オート・コルス県）にあるバー付近で、男性2名が何者かに銃で撃たれた。男性（55歳）は死亡し、同男性の婿（31歳）は足を撃たれて負傷した。

●7日（月）午前零時頃、トゥールーズ（オート・ガロンヌ県）レイヌリ地区路上で、銃撃事件があり男性1名が死亡し、他4名が負傷した。覆面をした犯人4名は車両内から別の車両に乗った被害者5名に向けてカラシニコフ銃を発射した。現場では薬きょう約40発が発見された。被害者の内1名は2013年に発生した殺人事件（カラシニコフ銃使用）で逮捕され、その後釈放されている。別の被害者1名は複数の殺人未遂事件の犯罪歴を持っている。

●10日（木）午後2時頃、マルセイユ（BdR 県）セラファン通り（15区）付近

で、男性（40代）がタバコの密輸入で男3名といさかいになり、刃物で複数回刺されて負傷した。男性は重体。

●16日（水）午後3時頃、マルチグ（BdR県）の海岸付近にある市営駐車場で、警備員が武装した男1名に脅され、駐車料金340ユーロを奪い取られた。男はスクーターで逃走した。

●21日（月）午前8時頃、マルセイユ（BdR県）クロワ・ルージュ（13区）で、車両がバス停に突入し、歩行者の男性1名が負傷した。その後、同車両はヴァレンチヌ（11区）のバス停に突入し、女性1名が死亡した。同車両は逃走したが、旧港付近で警察に停止させられ、運転手の男（35歳）は逮捕された。

●22日（火）午後7時頃、トゥールーズ（オート・ガロンヌ県）エタ・ユニ通りで、男がパン屋に入り、銃で店員を脅して売上金約100ユーロを奪い取って逃走した。

●25日（金）午前中、バスチア（オート・コルス県）で、男3名が洋服店を襲い、店員を脅して現金及び洋服を奪って逃走した。

●25日（金）、ヴィルフランシュ・スール・メール（アルプ・マリタイム県）で、男（19歳）が催涙性の爆弾で運転手を脅し、車両の強奪を試みたが、警察に逮捕された。

●26日（土）午前6時35分頃、マルセイユ（BdR県）クール・ピエール・ピュージェ通り（6区）で、精神障害を持つ男（35歳）が通行人の頭部を刃物で切り付け、午前6時50分頃、マルセイユ（BdR県）カヌビエール通り（1区）で、別の通行人の頸部を刃物で切り付け、約5分後、ジャン・ジョレス広場（6区）で、別の通行人の背中を切り付け、各通行人を負傷させた。男は市警察に逮捕された。

●27日（日）午後9時頃、ニース（アルプ・マリタイム県）プロムナード・デ・ザングレ通り付近駐車場で、覆面をした男2名が警備員を脅して縛り上げ、売上金を奪い取って車両で逃走した。車両は町の西方で焼かれた状態で発見された。

●27日（日）午前零時頃、サロン・ド・プロヴァンス（BdR県）にある食料品店で、女性客が店主に強姦された。

●27日（日）午前9時頃、コロミエ（オート・ガロンヌ県）で、男（27歳）がオートバイを盗み、同オートバイが置いてあった建物に放火して逮捕された。犯行当時、男は酒に酔っていてコカインを使用していた。

●29日（火）午後4時頃、マルセイユ（BdR県）サン・ジユスト（13区）にある地下鉄のホームで、少年（18歳）が顎付近を銃で撃たれて負傷し、病院に搬送された。

●30日（水）午前1時頃、マルセイユ（BdR県）モルレット地区（15区）のシ

テで、男性（20歳）が何者かに銃で撃たれて死亡した。現場には少なくとも25発の薬きょうが落ちていた。

●31日（木）夜、ニーム（ガール県）ビスヴァン地区で、覆面をした男2名がカフェに押し入り、カラシニコフ銃で脅して客を床に伏せさせ、銃を発射した。男性1名が銃弾を足に受けて重傷を負った。

3 薬物、銃器事件

●1日（火）午後8時頃、トゥールーズ（オート・ガロンヌ県）で、男（27歳）と女（20歳）のカップルが密売人の男（21歳）から大麻を購入した容疑で警察に逮捕された。密売人の男は大麻販売の容疑で逮捕され、逮捕当時大麻樹脂4.54gを所持していた。

●3日（木）、トゥールーズ（オート・ガロンヌ県）中心部で、男が大麻樹脂400gを所持していた容疑で警察に逮捕された。

●3日（木）、モンペリエ（エロー県）の高速道路で、スペインから来たトラック内で900kg以上の大麻が税関に押収された。トラックに乗っていたブルガリア人2名が逮捕された。末端価格は700万ユーロ以上と推定される。

●4日（金）午前6時頃、トゥールーズ（オート・ガロンヌ県）ブルヴァール・ドゥ・ギャール付近で、男（26歳）が飲酒運転の容疑で逮捕された。男はポケットにコカイン3gを所持していた。

●7日（月）、ポルト・ヴェクシオ（コルス・デュ・シュッド県）の港で、大麻樹脂11kg及びコカイン2kgが税関に押収された。同事件で逮捕されていた元プロサッカー選手が薬物密売容疑で3年の禁固刑を宣告された。

●7日（月）午後11時頃、トゥールーズ（オート・ガロンヌ県）ロックモーレル通りで、男（26歳）が大麻60gと大麻樹脂20gを所持していた容疑で警察に逮捕された。

●11日（金）から12日（土）の夜、ニース（アルプ・マリタイム県）ベルジック通りで、男が半自動式拳銃をTシャツ内に隠し持っていたため、警察に逮捕された。

●19日（土）午後9時頃、ニーム駅（ガール県）で、男（30代）が拳銃を所持していた容疑で警察に逮捕された。逮捕当時、男はカバン内に大麻を所持していた。

●31日（木）午前2時頃、マルセイユ（BdR県）サン・ジョセフ地区（15区）路上で、ヘルメットを装着せずにスクーターに乗っていた少年2名（17歳と11歳）が警察官に襲いかかり逮捕された。少年（17歳）はコカイン5袋を所持していた。警察官は軽傷を負った。

4 窃盗事件

- 2日(水)午前零時15分頃, レール(オート・ガロンヌ県)で, 男3名(15歳から20歳)が電気ケーブルを盗み, 内2名は警察に逮捕された。残りの1名は逃走した。
- 22日(火)午後5時頃, ヴィルヌーヴ・レ・ブロック(オート・ガロンヌ県)で, 男2名が一軒家に侵入して情報機器を盗もうとしていたところ, 家主に見つかって車両で逃走した。犯人2名は通報を受けた憲兵隊に逮捕された。
- 24日(木)午後11時30分頃, マルセイユ(BdR県)2区にある警察署横で, 男2名が車両窃盗を試み, その場で警察官に逮捕された。
- 30日(水)午後9時30分頃, マルセイユ(BdR県)旧港(1区)付近にあるレストランのテラスで, 男性が上着に入れていた多額の現金を何者かに盗まれた。

5 交通事故

- 7日(月)午前10時20分頃, メエ(アルプ・ドゥ・オート・プロヴァンス県)の幹線道路で, スクーターに乗った男性(43歳)が大型長距離トラックの後部に衝突し, 死亡した。
- 13日(日), アルプ・ド・オート・プロヴァンス県の幹線道路ルート・バ・アルピヌで, 少年(15歳)が交通事故で死亡した。同幹線道路での死者数は2017年15人, 2016年26人, 2015年22人, 2014年20人, 2013年18人, 2012年11人, 2011年28人。
- 14日(月)午後8時頃, アルル(BdR県)の幹線道路で, 車両が別の車両と正面衝突した。1名が死亡し, 他の1名は重体。7月21日に同じ道路で交通事故が発生し, 2名が死亡した。
- 17日(木)夜, マルセイユ(BdR県)ソルミウ通り(9区)で, オートバイ2台が衝突し, 運転手2名(15歳と17歳)が死亡した。
- 28日(月)午後7時30分頃, レグヴァン(オート・ガロンヌ県)の幹線道路で, 3名乗車の車両が土手を越えて数回横転した。同車両に乗っていた女性(21歳)は重体, 他2名は軽傷を負った。
- 29日(火)午前零時30分頃, マルセイユ(BdR県)サン・ジョセフ地区(14区)路上で, ヘルメットを着用せずにスクーターを運転していた男性(25歳)が警察から高速度で逃走したところ, 道路外に出て柵にはまり込んで死亡した。
- 29日(火)から30日(水)にかけての夜, トゥールーズ(オート・ガロンヌ県)ジャン・ジョレス通りで, 男性(60歳)が歩いていたところ, オートバイに撥ねられた。男性は重体。
- 31日(木)午前3時頃, カシ(BdR県)で, キャンプをしていた若者グループが車両に乗っていたところ, 単独事故を起こし, 車両に乗っていた少年(16

歳) 1名が死亡した。

6 火災事件

- 1日(火)から2日(水)にかけて、ディーニュ・レ・バン(アルプ・ド・オート・プロヴァンス県)で、火災が発生した。2日朝、男(37歳)が放火の容疑で逮捕された。情報筋によると、男は7月6日からラ・ジャビヤボジュ等(同県)で発生した放火事件約10件にも関与している容疑がかけられている。
- 2日(水)午前2時頃、マノスク駅付近(アルプ・ド・オート・プロヴァンス)の藪で、火災が発生して約100㎡が焼失した。その約1時間後、同所付近の藪で火災が発生して約150㎡が焼失した。現場付近にいた男(44歳)が警察に逮捕された。男はライターを所持しており、上記火災2件の犯行を認めた。
- 2日(水)、3日(木)、ガール県で男4名(15歳から30歳)が放火の容疑で憲兵隊に逮捕された。容疑は7月始めから同県の森林にライターで約20回放火したものの。
- 3日(木)、ニーム(ガール県)の軽犯罪裁判所で、男(21歳)は放火の容疑で執行猶予6月を含む禁固18月の判決を受けた。男は7月14日及び21日ニームで打ち上げ花火と爆竹を使用して森林火災を起こした。
- 5日(金)朝、放火犯の男(30歳)が逮捕された。男は7月24日夜からガール県北部で約10回森林に放火して約35haを焼失させた。
- 6日(日)夜、リュベロン(ヴォークリューズ県)で、森林火災が発生し、約100㎡が焼失した。
- 6日(日)午後6時頃、カランザナ(オート・コルス県)で、森林火災が発生し、約150haが焼失した。
- 8日(火)午前零時過ぎ、キュージュ・レ・パン(BdR県)のレストランで、火災が発生して全焼した。火災により約10名が避難し、5名が病院に搬送された。出火原因は捜査中。
- 9日(水)午後2時30分頃、ボーケイル(ガール県)で、森林火災が発生し、7haの畑と藪が焼失した。
- 10日(木)午後6時25分頃、ポール・ド・ブック(BdR県)で、森林火災が発生し、約40haが焼失した。
- 11日(金)、オグリアストロ、シスコ及びピエトラコルバラ(オート・コルス県)で森林火災が発生し、2,000ha以上が焼失した。
- 12日(土)夕方、エクス・アン・プロヴァンス(BdR県)南方のミル通りで、車両火災が発生し、周辺の藪に延焼して約5haが焼失した。
- 21日(月)マルセイユ(BdR県)で、男(42歳)が10日から20日までの間、

アローとプラン・ド・クックで17回放火した容疑で逮捕された。

●23日(水)午前零時20分頃、ポール・サン・ルイ・デュ・ローヌ(BdR県)の倉庫で火災が発生したが、消防により消火され、他の倉庫への延焼は免れた。

7 その他の事件

●1日(火)午後3時頃、サン・クレマン・シュール・デュランス(オート・ザルプ県)の峡谷で、少年(8歳)が急流下りをしていたところ、川の中に転落して溺死した。

●2日(水)、マルティグ(BdR県)で、ミイラ化した男性の遺体が発見された。

●3日(木)午後7時頃、マルセイユ(BdR県)プラド海岸(8区)で、少女(4歳)が溺れて昏睡状態で発見された。

●3日(木)夜、エクス・アン・プロヴァンス(BdR県)で、女性(68歳)が犬の散歩をしていたところ、高さ約10mのアカシアの木が倒れ、女性にぶつかり、女性は死亡した。

●7日(月)夜、シジャン(オード県)で、男性が自宅の冷蔵庫内で死亡しているのが発見された。同日午後9時頃、男性の妻から消防に通報があった。男性は病院に搬送されたが、医師は低体温症とした。

●8日(火)午後、エイギエール(BdR県)で、男性(37歳)と息子(11歳)が雷に打たれて病院に搬送されたが、命に別状は無かった。

●18日(金)午前10時頃、リウ島(BdR県)沖で、男性(62歳)が深さ約42mの場所を潜っていた時、体調不良になり、死亡した。

●19日(土)午後、ドラギニャン(ヴァール県)にあるビストロのテラスで、パラソルが突風で倒れ、女性(88歳)にぶつかり、女性は死亡した。

●20日(日)、マルセイユ(BdR県)レ・グド(8区)の海で、男性(86歳)が溺死した。同日マルセイユ(BdR県)サメナ(8区)のカーンクで、少年(14歳)が溺死した。

●20日(日)午後3時30分頃、マルセイユ(BdR県)サン・シャルル駅で、不審な荷物3個が発見され、約4千名が駅構内から避難した。同荷物は消防と警察に検査され、安全が確認された。

●22日(火)午前2時頃、マルセイユ(BdR県)旧港付近路上で、上半身裸で顔面から血を流している男(27歳)が警察に発見された。男は刃物を所持しており、逮捕された。

●22日(火)、ベール湖(BdR県)で、男2名がハマグリ83kgを密漁した容疑で憲兵隊に逮捕された。ハマグリ漁で許可されている限度は1日2kgまで。

●22日(火)夜、トゥールーズ(オート・ガロンヌ県)マタビオ地区路上で、男(58歳)が酒に酔って刃物(刃の長さ17cm)を振り回して歩行者を脅し、警

察に逮捕された。

●26日（土）午前9時頃、マルセイユ（BdR 県）アラン（2区）の港湾地区で、作業員の男性が高さ12mのコンテナから転落して死亡した。

●26日（土）午後5時25分頃、カンヌ（アルプ・マリタイム県）のカンヌ・ラ・ボッカ駅で、マルセイユ行き電車の電気室から煙が出たため、SNCF（仏国鉄）職員が電気室のドアを開けたところ、中に隠れていた男2名が逃走し、別の男（25歳）1名が感電死していた。今年5月にはセネガル人とマリ人の移民2名が電車内の同じ場所で感電死している。

●28日（月）午後5時頃、サン・ローラン・デュ・ヴァール（アルプ・マリタイム県）の海岸で、水上バイクが少女（9歳）に衝突し、少女は死亡した。